

大村市の財政事情

市では、年に2回財政事情を公表しています。
詳しくは市ホームページをご確認ください。



●財政課(内線281)

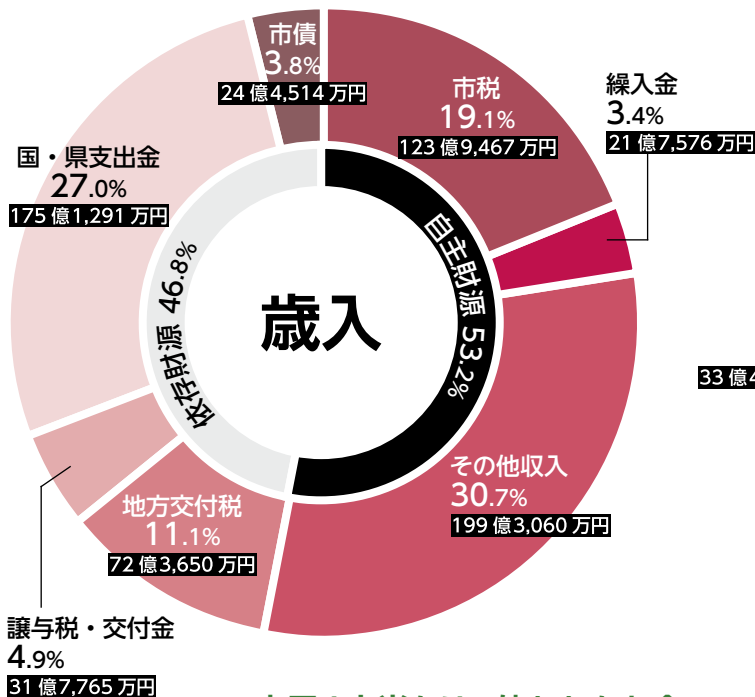
▲市ホームページ

令和4年度一般会計決算

648億7,323万円

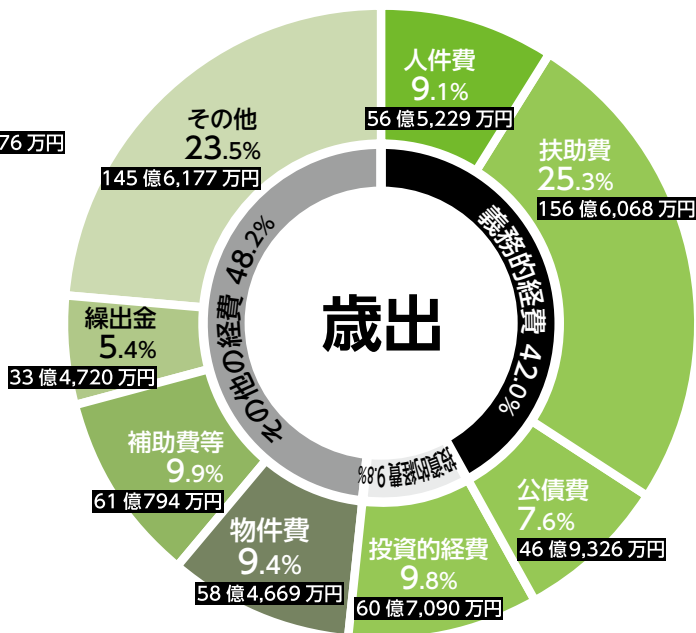
[前年比 +3.5%]

※地方消費税交付金の一部は、社会保障関係費に活用しています。



619億4,073万円

[前年比 +5.8%]



市民1人当たりに使われたお金

63万1,000円

医療・福祉など 21万9,500円
道路整備など 5万5,300円
学校教育など 3万5,900円 など

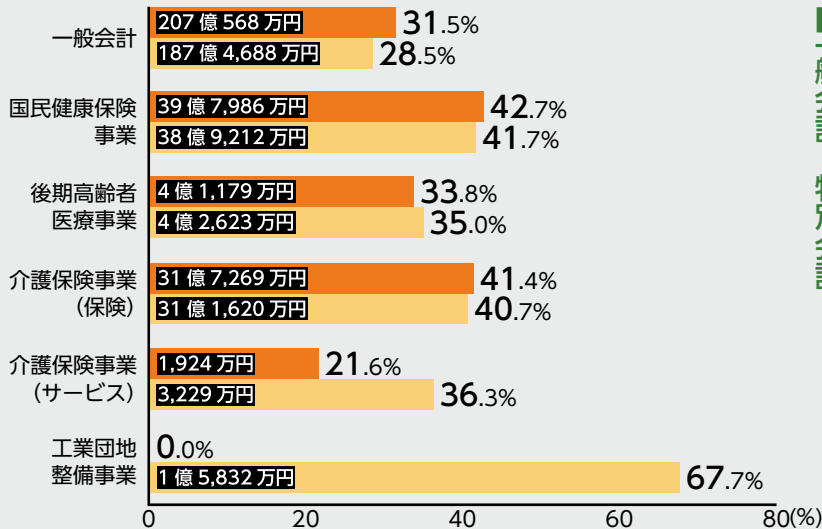
一般会計市債残高 403億4,619万円

一時借入金

借入限度額 80億円
借入残高 0円

財産の状況

施設敷地 229億円 (276万㎡)
建物 495億円 (32万㎡)
基金・積立金 309億円 (15件)
その他 69億円



一般会計・特別会計

令和5年度執行状況
(令和5年9月30日現在)

● 収入率 (収入額 ÷ 歳入予算額) ● 執行率 (支出額 ÷ 歳出予算額)



モーターボート競走事業収益基金の活用

20億 6,715万円

特別会計決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険事業	96億9,428万円	96億4,095万円
後期高齢者医療事業	11億5,449万円	11億5,247万円
介護保険事業 (保険事業勘定)	75億3,705万円	73億3,393万円
介護保険事業 (介護サービス事業勘定)	7,156万円	7,156万円
工業団地整備事業	6億3,910万円	6億3,910万円

事業名など	活用額
市道維持管理事業など 地区要望・PTA連合会要望への対応	1億6,715万円
廃棄物処理施設設計装設備更新など	1億1,105万円
道路新設改良事業(県営事業)	1億140万円
新幹線新大村駅周辺整備事業	9,052万円
小・中学校施設長寿命化計画推進事業	6,854万円
小・中学校校舎等整備事業	5,240万円
総合運動公園整備事業	3,642万円
防衛施設周辺民生安定施設整備事業 (中里原町線)	2,764万円
土木債 総合運動公園、新幹線新大村駅周辺整備など	6億6,651万円
教育債 小・中学校給食センター、エアコン整備など	4億1,640万円
衛生債 最終処分場整備など	1億7,425万円
消防債 防災無線整備、消防防災施設整備など	1億5,487万円

企業会計決算

モーターボート競走事業

	収益的	資本的
収入	2,084.6億円	0.001億円
支出	1,925.5億円	61.7億円
差引	159.1億円	△61.7億円
企業債残高		0円

病院事業

	収益的	資本的
収入	4.8億円	5.5億円
支出	5.5億円	5.5億円
差引	△0.7億円	0円
企業債残高		61.3億円

水道事業

	収益的	資本的
収入	22.8億円	8.7億円
支出	19.1億円	19.5億円
差引	3.7億円	△10.8億円
企業債残高		101億円

下水道事業

	収益的	資本的
収入	30億円	11.7億円
支出	24.4億円	24.7億円
差引	5.6億円	△13億円
企業債残高		110.8億円

工業用水道事業

	収益的	資本的
収入	2.2億円	2.8億円
支出	2.6億円	3.5億円
差引	△0.4億円	△0.7億円
企業債残高		14.3億円

農業集落排水事業

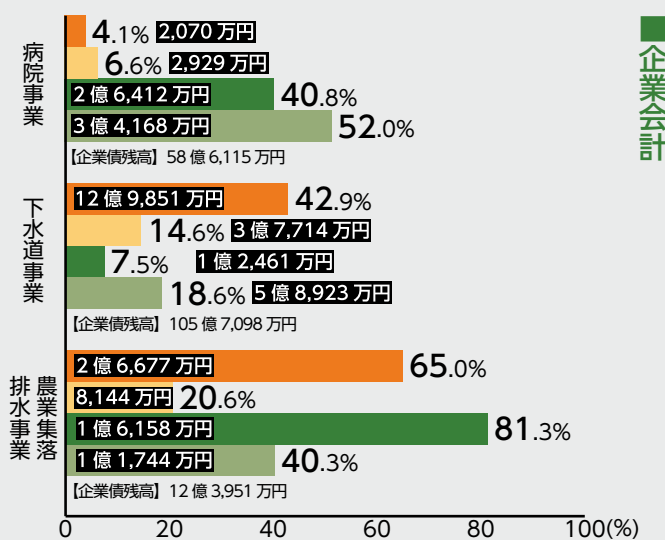
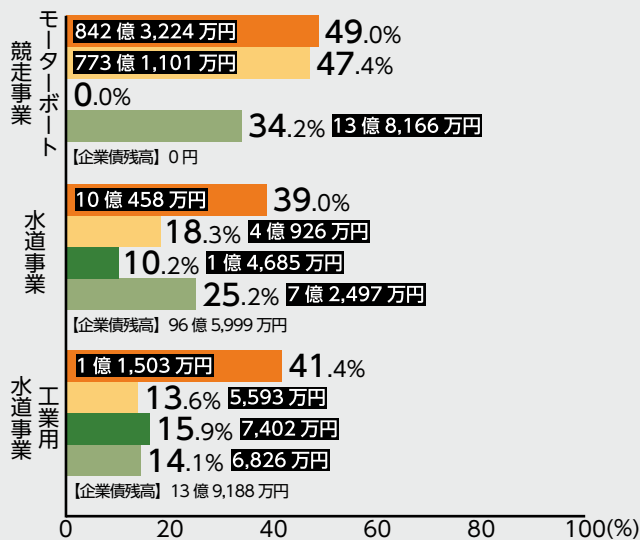
	収益的	資本的
収入	4億円	1.4億円
支出	3.5億円	2.7億円
差引	0.5億円	△1.3億円
企業債残高		13.6億円

健全化判断比率

財政の健全度を示す4つの指標において、いずれも健全な数値となりました。

指標	本市	早期健全化基準※	財政再生基準
実質赤字比率 一般会計を中心とした赤字の割合	算定なし (赤字なし)	12.35%	20.0%
連結実質赤字比率 一般会計・特別会計・企業会計を合わせた赤字の割合	算定なし (赤字なし)	17.35%	30.0%
実質公債費比率 市の平均的な年間収入に対する 借金返済額の割合	8.9%	25.0%	35.0%
将来負担比率 市の平均的な年間収入に負担が 見込まれる負債(借金)の割合	算定なし (負担比率なし)	350.0%	—

※早期健全化基準:この基準を超えると財政健全化の取り組みが必要となります。



● 収益的収入率 ● 収益的支出執行率 ● 資本的収入率 ● 資本的支出執行率 ※収入率・執行率は、予算に対する割合を示しています。

